

## News Release



2023年5月25日  
NITE ( ナ イ ト )

独立行政法人製品評価技術基盤機構  
北陸支所

## 夏に急増するのは熱中症だけではありません！

### ～エアコン・扇風機の火災事故に注意～

#### 1. 事故の発生状況

2018年度から2022年度までの5年間にNITEに通知された製品事故情報<sup>※1</sup>のうち、北陸3県（富山県、石川県及び福井県）で「エアコン」、「扇風機」の事故が10件<sup>※2</sup>ありました。

#### (1) 県別の年別事故発生件数（表1）

表1 「エアコン」、「扇風機」の製品事故の県別年別事故発生件数（2018～2022年度）

発生年度		富山県	石川県	福井県	合計
2018年度		0	0	0	0
2019年度		1	1	1	3
2020年度		0	2	1	3
2021年度		0	2	0	2
2022年度		0	1	1	2
合 計	事故件数	1	6	3	10
	火災件数	[1]	[6]	[3]	[10]

※1:消費生活用製品安全法に基づき報告された重大製品事故に加え、事故情報収集制度により収集された非重大製品事故やヒヤリハット情報（被害なし）を含む。

※2:重複、対象外情報を除いた事故発生件数

#### (2) 県別の被害状況別事故発生件数（表2）

表2 「エアコン」、「扇風機」の製品事故の県別被害状況別事故発生件数（2018～2022年度）

被害状況		富山県	石川県	福井県	合計
人的被害	死亡	0	0	0	0
	重傷	0	0	0	0
	軽傷	0	1	0	1
物的被害	拡大被害	1	4	3	8
	製品破損	0	1	0	1
被害なし		0	0	0	0
合 計		1	6	3	10

## 2. 「エアコン」、「扇風機」の主な製品事故事例

### (1) エアコンの長期使用での経年劣化による事故

- ・ 2020 年 9 月（福井県、男性、60 歳代、拡大被害）

#### 【事故の内容】

エアコンを使用中、異臭がしたため確認すると、エアコン室内機を焼損し、周辺を汚損する火災が発生していた。

#### 【事故の原因】

エアコンの長期使用（30年以上）によるファンモーターの振動等によって、電装部の内部配線が断線、スパークし、出火したものと考えられる。

### (2) エアコンの修理不良による事故

- ・ 2022 年 2 月（石川県、男性、30 歳代、軽傷）

#### 【事故の内容】

エアコン及び周辺を焼損する火災が発生し、1 名がやけどを負った。

#### 【事故の原因】

修理業者がエアコンの圧縮機を交換した際に、ガス回収機を使用せず冷媒ガスを大気解放して溶接作業を行ったため、冷凍サイクル内に残存していた冷媒ガスに引火したものと推定される。

### (3) 扇風機の長期使用での経年劣化による事故

- ・ 2019 年 7 月（石川県、男性、60 歳代、拡大被害）

#### 【事故の内容】

扇風機を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。

#### 【事故の原因】

扇風機の長期使用（45年）により、モーター始動用コンデンサーの絶縁性能が低下し、内部短絡が生じて出火に至ったものと推定される。

(本件に関する問い合わせ先)

〒920-0024 石川県金沢市西念 3-4-1

独立行政法人製品評価技術基盤機構

北陸支所 担当者 吉田、塚谷

電話：076-231-0435

以上